

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

第41回 伝統とふれあいの 市民展

10月31日(土)、11月1日(日)の2日間開催された、第41回「市民展」は今年も多くの方が会場の小須戸まちづくりセンターに会場され、盛況のうちに終了しました。

ご近所さんから園児、生徒、おじいさん、おばあさんまで身近な方々や、近隣地域の方まで多数の力作が出品され、来場者は日頃の芸術活動の成果をゆつくりと丁寧に鑑賞していただきました。



力作ぞろいです



癒しのハーブ喫茶

白熱の対局！第10回小須戸地区 囲碁・将棋大会の結果

10月31日(土)に市民展の関連行事として、恒例の「囲碁・将棋大会」が小須戸まちづくりセンター2階和室で開催されました。

当日は、小雨模様の肌寒い一日でしたが、部屋の中では盤上の熱い戦いが繰り広げられました。結果は次のとおりです。

準優勝 金田 孝平(松ヶ丘)
3位 渡辺 益治(新保)

☆将棋 一般の部 優勝 佐藤 源一(南区臼井)

☆囲碁 一般の部 優勝 川瀬 三男(小須戸)

優 関根 倬夫(小須戸)



白熱の戦い



ただいま長考中

すよーとーい言

母校「ソフトテニス部」に期待

私は県中学校ソフトテニス大会団体戦の会場で、期待と不安を抱きながら試合を観戦していました。当日は雨で、中止もしかたない天候の中、試合が行われ大接戦の末、見事男女ともに



木村 昌彦 さん
(矢代田)

県3位を勝ち取りました。生徒の皆さんには健闘を称えて拍手を送りたいと思います。日頃の練習量と生徒

同士のチームワーク、総合力の勝利であったと思います。私の中学時代はテニスの全盛期であり、常に県大会に出場していました。最近、周りから小須戸中学校のソフトテニス部が強くなったねと言われる様になり、嬉しく思っています。

希望は、高校へ行っても頑張ってソフトテニスも続けたいと思っています。そして、時間があつたら母校のコートに元気な姿を見せて、後輩の指導にも協力してくれることを願っています。

小須戸地区公民館主催事業

作って お持ち帰り♡ ≡ニ だけと...本格的! 門松づくり

◆門松(かどまつ)は年神様を家に迎え入れるための依り代としてお飾りする日本の伝統文化です。新しい年に向け、祖父母または親子で作ってみませんか。

12月19日(土) 9:30~11:30

会場 : 小須戸まちづくりセンター

対象 : 小学生とその保護者

(祖父母と孫 または 親子)

定員 : 先着 15組

参加費 : 500円

持ち物 : はさみ

申込み期間 : 11月16日(月)~12月4日(金)

お申し込み先:小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

10月16日、老人福祉センターで「高齢者生きがい講座」が開かれました。この講座は公民館が小須戸高齢者クラブ協議会と連携して毎年行っているものです。

今年、不幸予防士 渋井保之さんから「あなた家族に何を残しますか?」という題目で、家族と家庭の違いをはじめ、夫婦のこと、嫁と姑のこと、孫育つてのこと、相続のこと、財産やお墓のことなどを法律的な視点から、新潟弁でやさしくお話ししていただきました。

会場からは笑い声が絶えず、終始なごやかなムードで2時間があっという間に過ぎた講演会でした。

来年の年男年女を大募集

公民館報1月15日号で年男年女を紹介いたします。あなたの新年の抱負などをお寄せ下さい。



対象 申(さる)年生まれの男女(顔写真つきで簡単な質問に応じて頂ける方) 自薦、他薦を問いません。

申込み 11月30日(月)までに小須戸地区公民館へ

「高齢者生きがい講座」

不幸予防士

渋井ちゃん 来たる!



「茶の間の世話人(スタッフ)交流会」

10月6日(火)小須戸まちづくりセンター2階研修室を会場に、小合・金津・小須戸圏域を対象とした「茶の間の世話人(スタッフ)交流会」を初めて開催しました。

この事業は「地域の茶の間」を運営しているスタッフ同士の交流を図り、各茶の間の現状や課題を話し合い、情報交換することを目的としたもので小須戸地区公民館が主催。

小合地域からは「出戸ふれあいサロン」など4つが、金津地域からは「さわやか朝日」など4つが、小須戸地域からは「長寿楽」など6つが、山の地域域からは「いこてば、こいてば、ふれあい会館」など4つが参加し、区健康福祉課、区社会福祉協議会、地域包括支援センターこすど等のスタッフも含めると全部で47名が参加しました。



最初に新潟市参事の仁多見浩さんから「地域づくりは仲間づくり：地域包括ケアって？」という題で講演がありました。その後、小合・金津・小須戸圏域の茶の間を写真で紹介するコーナーを経て、最後に班別に分かれて情報交換を行い、2時間に渡る交流会を終了しました。

参加者からは、「講演はとても勉強になった」「他の茶の間の話を聴き、今後参考にすることが多くあった」などの感想が寄せられ、満足度の高い事業となりました。

小須戸まちづくりセンターで消防訓練実施

10月1日、小須戸まちづくりセンターで初めての消防訓練を実施しました。

訓練は、小須戸出張所や小須戸地区公民館と合同で行われ、午前9時にセンター2階調理室から出火したと想定。

消防局への通報訓練や利用者の誘導・避難訓練、水消火器を使つての消火訓練などを行いました。

当日は、センター利用者や職員合わせて20人余りが、真剣な表情で訓練に参加していました。



ブラシカーを作つて遊ぼう♪

こども創造塾 第3弾

10月25日小須戸まちづくりセンターで「ブラシカーを作つて遊ぼう♪」講座を開催しました。この講座は公民館の「こども創造塾」の第3弾で、新潟大学工学部ハグマン(新潟大学工学部の先生方のグループ)を講師に、子どもたちがブラシカーを作りました。

ブラシというのは歯ブラシのことで、モーターの振動を



よーいドン！でスタートだよ



気持ちいいー♪

ブラシに伝えて前進するという車を作りました。また、当日はホバークラフト(大量の空気を機体の下から吹き出すことで、浮くことができる乗り物)の試乗体験も併せて行われ、参加した子どもたちは大喜びでした。

なお、この講座は同日開催の「ふれあいキャンドル」の応援事業にもなっています。

「ふれあいキャンドルナイト in こすど」

みんなで力を合わせて創った灯りのSL

暗闇に浮かび上がったSL(蒸気機関車)の走る姿、今年のキャンドルアートは内山蒼太さん(小学校3年生)のデザインが選ばれました。強風のため予定より遅くに点灯されましたが、ポーと警笛を鳴らして走るSLの力強い姿が思い起こされました。

今年も「日常生活でCO₂削減のエコアクションを！」というテーマで開催されたキャンドルナイト、CO₂を減らすにはエコドライブや節電、ゴミ減らしなど家庭での一人ひとりのエコアクションが大切なことを伝えています。エコについて楽しく考えるこのイベントも7回目を迎えました。

小須戸コミュニティ協議会の主催により全て手作りで行われ、この日も家族連れ等たくさんの方々に参加されました。

まちづくりセンター内では「クラウンねんじショー」やアロマクラフト、木工、ネイルアートなど様々なイベントで賑わいました。また、ロビーではクラシックギターや二胡の演奏が披露され、参加者は遅い午後のひと時を楽しんでいました。



暗闇にゆらめくキャンドルのSLの灯り

2016.1.17(日)「いいがた秋葉っ子ふゆまつり」

リユースファッションショーの参加者を募集!

※リユース = 一度使用されたものを再利用すること

《エントリー対象》

対象年齢：3歳～小学校6年生まで(保護者付き添い可)

参加条件：再利用品を使用した手作り衣装

(紙、プラスチック、ペットボトルなど)

※限定15組(応募多数の場合は抽選)

《エントリー切》

12月7日(月)午後1時まで、下記の問い合わせ先までお電話でお申込みください。

《問い合わせ先》

いいがた秋葉っ子ふゆまつり実行委員会(あおぞらクラブ内)

TEL・FAX：0250-23-4493

第9回 秋葉区美術展覧会

美術を愛好する区民の創作作品を発表する場として、また生活の中に美術を味わう楽しさを普及していくことを目的として開催します。

【展示物】

日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真

会期 12月17日(木)～12月23日(水・祝)

午前10時～午後5時

(ただし最終日の12月23日は午後3時まで)

会場 新津美術館 入場無料

問合せ 新津地区公民館 電話 22-9666

主催 新潟市秋葉区

共催 新津美術協会 小須戸文化協会

短歌

北の旅逝きたる夫との約束を
娘と来たるガールデン巡り
庭木伸び我背縮みて空仰ぐ
手届くところ惜しげなく切る
赤とんぼ群れ飛ぶ野の道
縹雲白や紫野菊も咲いて
山の香を身一ぱいに浴び帰る
息子の収穫のきのこ並びぬ

阿達よし
玲 泉
こみけ
高橋キヨ

川柳

秋晴れに孤老のうつが癒される
シャボン玉飛んで七色秋の空
天高く大河信濃の黄金波
秋晴れに背筋伸ばすと走れそう

会田 修
保科 志枝
能登としお
増井都留

俳句

喪ごころの肩に触れゆく秋の蝶
散り急ぐ日も美しき秋海棠
かそけくも強く生きよと秋海棠
金木犀歩み留める二人づれ
待つ文のどかず萩のこぼれけり
仏飯に盛る新米の香りかな
秋場所の一人横綱奮闘す
移植するジュリアン一株夢托し

馬場綾子
風間幸子
本多 玲子
熊倉ひろむ
佐久間久子
渡辺信子
井本マツ子
上田スミイ

文芸欄

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)住所、氏名(ペンネーム可)電話番号を明記し11月24日(火)までに小須戸地区公民館へ。